PLanex COMM.

CS-W72Z



# 本体設定ガイド

ユーザーズマニュアル

# 目次

<ol> <li>本製品について</li> </ol>	1
1.1 本製品の特徴	
1.2 付属品 ———————————————————————————————————	
1.3 各部の名称とはたらき	4
2 カメラをネットワークに接続する	5
2.1 有線LANで接続する	5
2.2 無線LANで接続する	
2.2.1 WPSボタンを使って接続する	6
2.2.2 WPSボタンがない場合	8
2.3 アプリをインストールして映像を見る	13
3 Web設定画面 ————————————————————————————————————	
3.1 本製品にログインする	
3.2 設定情報 ————————————————————————————————————	
3.3 ネットワーク	
3.3.1 有線設定 ————————————————————————————————————	
3.3.2 WiFi設定 ————————————————————————————————————	
3.3.3 高度な設定	
3.4 映像 ———————————————————————————————————	
3.4.1 映像表示 ————————————————————————————————————	
3.4.2 映像設定 ————————————————————————————————————	
3.4.3 モバイル設定	
3.4.4 夜間コントロール ――――	
3.5 アラームと録画 ―――――	<b>—</b> '
3.5.1 Emailとアラーム―――	
3.5.2 スピーカーアラーム	
3.5.3 NASストレージ ————————————————————————————————————	
3.5.4 クラウドストレージ	
3.5.5 SDカード機能 ————————————————————————————————————	33
3.6 管理 ———————————————————————————————————	
3.6.1 管理者 ———————————————————————————————————	
3.6.2 LED制御 ————————————————————————————————————	
3.6.3 日時設定 ————————————————————————————————————	
3.6.4 アップデート ————————————————————————————————————	
3.6.5 再起動 ———————————————————————————————————	38
4 困った時は? ——————	41

# 1.本製品について

### 1.1 本製品の特徴

#### ■クラウド対応型だから3ステップの簡単接続

- (1)有線の場合はLANケーブルをつなぎ無線の場合はWPSボタンを押してルーターにつなぎます。
- (2)スマートフォンやタブレットに専用アプリ(カメラー発!センサー)をインストールします。
- (3)カメラに記載されているIDと初期パスワードを入力します。

設定はこれだけ。ネットワーク機器の知識や複雑な設定は不要。すぐにカメラの画像を見ることができます。

#### ■センサーと連動した通知や録画機能

内蔵のマイクでとらえた周囲で発生した大きな音や、画像解析による動体検知機能に連動して、スマートフォンへのプッシュ/メール通知やSDカード/NAS/クラウド(Dropbox)への録画を行うことができます。更にドアの開閉、温度、湿度、照度センサーを備えた無線センサーもオプションで使用可能。オプションセンサーは電池駆動でカメラとは無線で接続されるため、コンセントや接続ケーブルの制限なしに設置できます。

#### ■パン・チルトで幅広い視点を確保

パン(水平)とチルト(垂直)方向にレンズの向きを操作することができ、本製品一台だけで、広い範囲を撮影可能です。あらかじめ設定した撮影ポイントを順番に移動する巡回機能も搭載し、広い範囲の監視をサポートします。

#### ■高精細100万画素CMOSセンサ搭載

100万画素の1/4インチCMOSセンサを採用、最大1280×800ピクセルの高精細な画像を撮影することができます。

#### ■映像の録画先に4か所を選択可能

カメラの映像は、本体内蔵のSDカード、ネットワーク接続されたNAS、インターネット上のクラウドサーバ(Dropbox)、スマートフォンの4か所に録画可能。お手軽にSDカードへ録画、長時間の録画を行いたい場合はNAS録画、録画デバイスの持ち去りが心配な場合はクラウド録画、今まさに見ている映像を録画したい場合はスマートフォン録画といった様に、用途に応じて録画先を選べます。

#### ■マイク&スピーカー内蔵の音声双方向機能

カメラ本体にマイクを内蔵し、映像と共に音声も聞くことができます。

また、スピーカーもカメラ本体に内蔵されているため、離れた場所からカメラ設置エリアへの話し掛けが可能です。例えば、動体検知機能に連動させ侵入者を検知した場合、映像を見ている本人の声やサイレンで威嚇することもできます。

#### ■周囲が暗くなっても撮影可能

カメラの前面に昼用/夜用2つのレンズと赤外線LEDを搭載。周囲の明るさを認識し、暗くなると自動的に赤外線撮影に切り替わります。特別な操作を必要とせず、設置したままで昼でも夜でも被写体をクリアに撮影することが可能なため防犯対策等に最適な製品です。

※赤外線撮影モードの画像はモノクロのみになります。

#### ■ 専用アプリ(カメラー発!センサー)を用意

iPhone、Android向けのスマホアプリ、更には画面の大きいiPad向けにユーザーインターフェースをカスタマイズしたアプリを提供します。外出先など離れた場所からでも簡単にリアルタイムの映像を確認することができるのはもちろん、細かな設定までパソコンを使わずに行う事ができます。

#### アプリケーションは

App Store / Google Play で無料公開しています。

- IEEE802.11n/g/bに対応、配線の難しい場所でも簡単に取り付けが可能 電源の確保ができるところであれば壁面にも取付可能で設置コストを削減できます。 また、回線から離れたところにも設置できるので設置場所に困りません。
- microSD/microSDHCメモリカードスロット搭載

microSD/microSDHCメモリカードスロットを搭載しており、常時録画の他にスケジュール録画や動体検知したときの映像をmicroSD/microSDHCメモリカードに保存することが可能です。遠隔地からでも撮りためた映像を簡単に確認することができます。

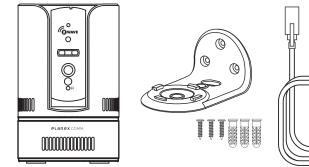
#### ■RoHS対応

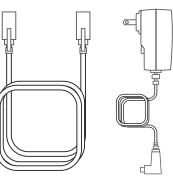
生産から廃棄処分にいたる製品のライフサイクルにおいて、人の健康や環境への負荷を最小限に抑えることを目的として、鉛、カドミウム、水銀、六価クロム、ポリ臭化ビフェニル、ポリ臭化ジフェニルエーテルの有害物質の使用量を規制している「RoHS」にも対応しています。

# 1.2 付属品

本製品をお買い上げいただきありがとうございます。本製品をご使用になる前に、同梱されている付属品をご確認ください。パッケージ内容に欠品があるときは、販売店または弊社までご連絡ください。

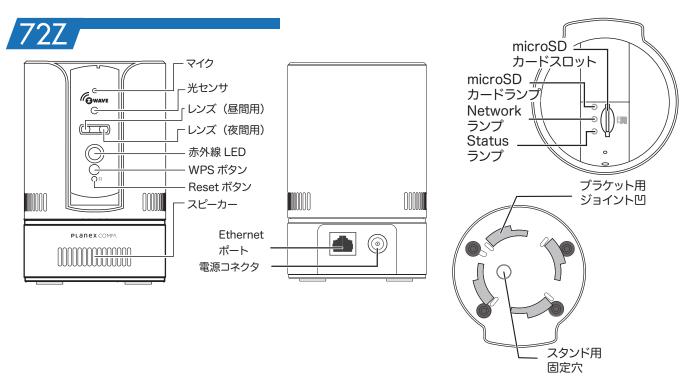
# 72Z





同梱物
CS-W72Z(本製品)
ブラケット
固定用ネジ
LAN ケーブル
AC アダプタ
カンタンガイド(保証書含む)

# 1.3 各部の名称とはたらき



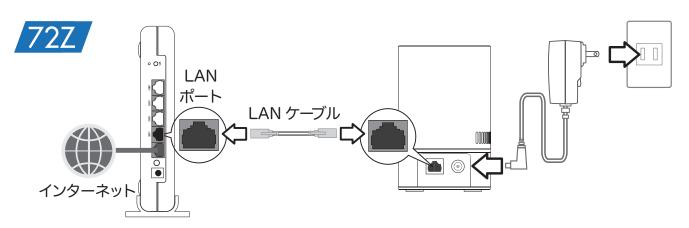
# 2.カメラをネットワークに接続する

カメラ映像を見るためには、本製品をネットワークに接続してから各端末用アプリケーション「カメラー発!センサー」のインストールを行います。

# 2.1 有線LANで接続する

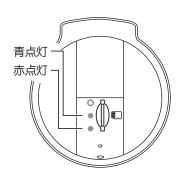
本製品を使用中のネットワークに接続します。

- 1. 本製品背面の Ethernet ポートと無線 LAN ルーターの LAN ポートを付属の LAN ケーブルで接続します。
  - ※無線 LAN ルーターの DHCP サーバ機能が有効になっていることを確認してください。
- 2. 本製品背面の電源コネクタとコンセントを付属の AC アダプタで接続します。



3. 本製品の Status ランプが赤点灯、Network ランプが青点灯することを確認します。





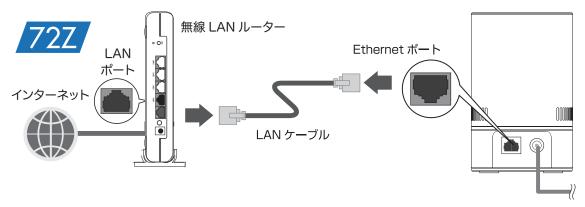
- ※電源を投入して約1分ほど経ってから、『2.3 アプリをインストールして映像を見る』の手順に進んでください。
- ※ Network ランプが青点灯に切り替わらないときは、LAN ケーブルが正しく接続されていることと、 無線 LAN ルーターの電源が入っていることを確認してください。
- ※ Status ランプが赤点灯に切り替わらないときは、インターネットに接続されていない状態です。 お使いの無線 LAN ルーターが正常にインターネットに接続できているか、パソコン等で確認してく ださい。

## **2.2 無線LANで接続する**

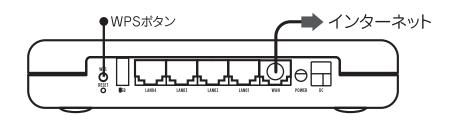
2.2.1 WPSボタンを使って設定する

WPS ボタンのある無線LANルーター、アクセスポイントがあるときは、 簡単に無線 LAN 接続ができます。

- ●有線でルーターに接続するときは、この設定は必要ありません。
- ●本手順では WPS 機能を使った手順でご説明しています。無線 LAN ルーター (親機) が WPS 機能に対応していないときは、「2.2.2 WPSボタンがない場合」を参照してください。
- 1. 本製品の Ethernet ポートと無線 LAN ルーターの LAN ポートにLANケーブルが接続されている時は、取り外します。



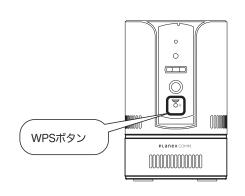
2. 無線 LAN ルーター (親機) の WPS ボタンを押し、1 分以内に 3. の操作を行います。 
※ WPS ボタンの使い方は、お使いの機種の取扱説明書を参照してください。

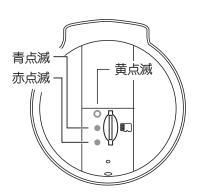


3. 本製品の WPS ボタンを 1 回押してください。本製品の 3 つのランプが順に点滅を繰り返します。



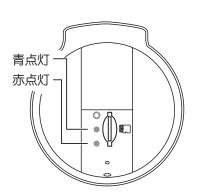
本製品のWPSボタン を1回押してください。 本製品の3つのランプが順に点滅を繰り返します。





4.接続に成功すると本製品のStatusランプが赤点灯、Networkランプが青点灯します。



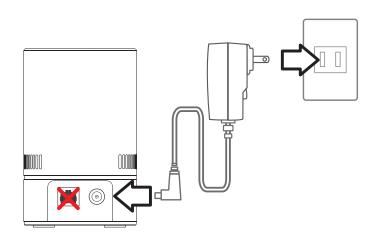


- ※ Network ランプが青点灯に切り替わらないときは、2. からやり直してください。
- ※ Status ランプが赤点灯に切り替わらないときは、インターネットに接続されていない状態です。 お使いの無線 LAN ルーターが正常にインターネットに接続できているか、パソコン等で確認してく ださい。

#### 2.2.2 WPSボタンがない場合

ルーターやアクセスポイントにWPSボタンがない場合や手動で無線LANルーターに接続する時は、スマートセットアップ機能を使って接続を行います。

1.カメラの電源を入れてください。カメラにLANケーブルは接続しないでください。



2.「カメラー発!センサー」アプリを起動し、最初の画面で+をタップしてください。(2台目以降は右上の+をタップ)





3. カメラの設置場所(ホーム名)に任意の名前を入力してください。



4. 「スマートセットアップ」をタップしてください。



5. 説明を読んで右上の>をタップしてください。



6.このモバイル端末で使用している無線LANルーターのパスワードを入力してください。 QRコードが作成され、表示されます。

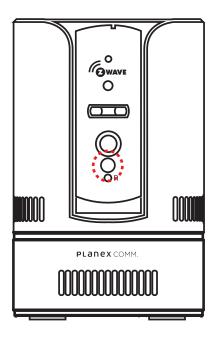




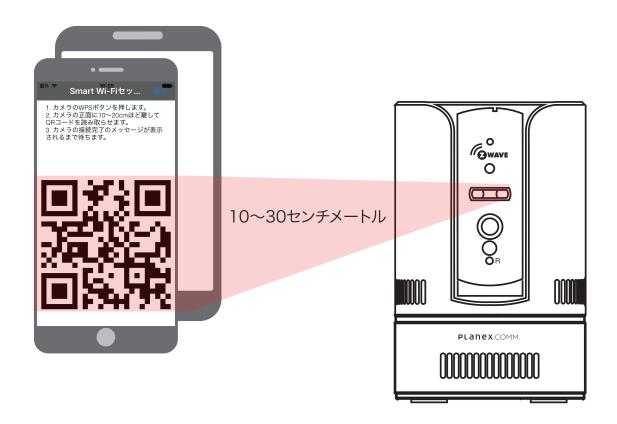




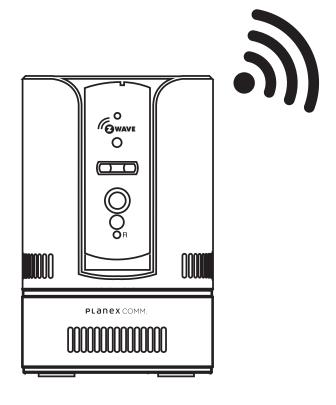
必ず2.4GHzの無線LANルーターに接続されていることを確認してください。 カメラは5GHzの無線LANルーターに対応していません。 7.カメラのWPSボタンを押してください。(カメラのLEDランプが交互点滅を始めます。)



8.10~30cmほど距離を離し、QRコードをカメラのレンズに読み取らせてください。



9.カメラがQRコードを認識すると、「ピー」とカメラから音が鳴り無線LAN接続を開始します。 (カメラのLEDランプは順番に点滅を繰り返します。)



10.無線LAN接続に成功するとカメラの青LEDが点灯します。



2~3分待っても接続に成功しない(LEDの点滅が止まらない)場合は、 カメラを無線LANルーターに近づけてみてください。それでも接続でき ない場合は、[戻る]をタップして 5. からやり直してください。

# 2.3 アプリをインストールして映像を見る。

カメラの映像を見たり設定したりするには「カメラ一発!センサー」アプリを使用します。



アプリのインストール方法や使い方は「カメラー発!センサー」アプリのマニュアルを参照してください。

# 3. Web設定画面

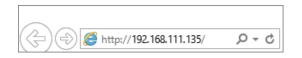
Web設定画面を使うと「カメラ一発!センサー」アプリを使わずにカメラの設定をすることができます。



Web設定を表示するには、設定端末がカメラと同じネットワーク上に接続されている必要があります。

## 3.1 本製品にログインする

1.Webブラウザを起動し、アドレス欄にIPアドレスを入力します。

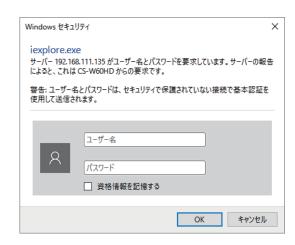




カメラのIPアドレスがわからない場合は、「カメラー発!センサー」アプリを使って調べることができます。

[ホーム設定]ー[カメラ設定]ー[情報] 詳しくは「カメラー発!センサー」アプリのマニュアルを参照してください。

2.ログイン画面が表示されます。管理者のユーザー名とパスワードを入力してください。 ※工場出荷時のユーザー名とパスワードは、それぞれ「admin」と「password」です。



# 3.2 設定情報

本製品の設定情報が確認できます。



#### ●モデル

ファームウェアのバージョンが表示されます。

#### ●カメラID

本製品のカメラIDが表示されます。

#### ●登録状況

本製品の登録状況が表示されます。

#### ●ネットワークタイプ

本製品が動作しているネットワークの種類(有線/無線)と接続方法(DHCP/固定IP/PPPoE)が表示されます。

#### ●接続ユーザー数

本製品に接続しているユーザー数が表示されます。

#### ●解像度

解像度の設定状態が表示されます。

#### ●映像回線速度

映像回線速度の設定状態が表示されます。

#### ●Emailアラーム

Emailアラームの設定状態が表示されます。

#### ●NAS/クラウド録画

NAS/クラウド録画の設定状態が表示されます。

#### ●SDカード録画

SDカード録画の設定状態が表示されます。

#### ●MACアドレス

本製品の有線LANポートのMACアドレスが表示されます。

#### ●WiFi MACアドレス

本製品の無線LANのMACアドレスが表示されます。表示されない場合は、WiFi機能を有効にして [WiFiテスト]を実行してください。

(「3.3.2 WiFi設定」参照)

## 3.3 ネットワーク

#### 3.3.1 有線設定

有線LAN設定を変更します。

初期設定ではIPアドレスをルーターからDHCP機能で自動的に取得します。DHCP機能を使わず手動での設定もできます。



- ●IPアドレスを自動的に取得する/次のIPアドレスを使うIPアドレスの自動取得/手動設定を選択します。
- ●IPアドレス 本製品のIPアドレスを設定します。
- ●サブネットマスクサブネットマスクを設定します。
- ●デフォルトゲートウェイ デフォルトゲートウェイ(ルーターのIPアドレス)を設定します。
- ●DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する/次のDNSサーバーのアドレスを使う DNSサーバーアドレスの自動取得/手動設定を選択します。
- ●優先DNSサーバー 優先DNSサーバー(ルーターのIPアドレス)を設定します。
- ●代替DSNサーバー 代替DNSサーバーを設定します。
- ●[設定] 入力した内容で設定を保存します。

#### 3.3.2 WiFi設定

ネットワーク環境に動作中の無線LANルーターまたはアクセスポイントがあれば、本製品は無線 LAN接続でネットワークに接続することができます。



#### ●WiFi機能有効/WiFi機能無効

無線LAN機能を有効にする/無効にするを選択します。

#### **OSSID**

無線LANルーター又はアクセスポイントのSSIDを入力します。

#### ●セキュリティーモード

WEPを選んだとき・・・「WEP暗号化」の種類を64-bit(5characters)/64-bit(10hex digits)/128-bit(135characters)/128-bit(26hex digits)の中から選び、「WEPキー」を入力してください。

WPA-PSKを選んだとき・・・WPA-PSKキーを入力してください。WPA2-PSKにも対応しています。

入力完了後[WiFiテスト]ボタンを押して、ネットワークに接続できるか確認します。[設定]ボタンをクリックした後、LANケーブルを抜いてください。

#### ● [WiFi検索]

本製品周辺の使用可能なアクセスポイントを自動的に検索することができます。検索されたアクセスポイントを選択すると、SSIDとセキュリティモードが自動的に入力されます。

#### ●[IPアドレス]

無線LAN接続時のローカルIPアドレスを固定する場合は、このボタンを押してIPアドレスを入力してください。



※各項目の設定は「3.3.1 ネットワーク設定」を参照してください。

#### ●[設定]

入力した内容で設定を保存します。

#### ●[キャンセル]

入力した内容を破棄し設定を中止します。

- ※LANケーブルを抜かないと無線LAN接続に切り替わりません。
- ※無線LAN接続に切り替わった後は、本製品のIPアドレスが設定内容に応じて変更されます。引き続き「WEB設定」を行うときは、「4.1本製品にログインする」の手順からやり直してください。

#### 3.3.3 高度な設定 PPPoEの設定を行います。



- ●PPPoE無効/PPPoE有効 PPPoE接続をしない/接続をするを選択します。
- ●ユーザー名 ユーザー名入力します。
- ●パスワード パスワードを入力します。
- ●[設定]

# 3.4 映像

#### 3.4.1 映像表示

カメラの映像を表示します。また、パン・チルト機能を搭載する機種は制御と設定ができます。 ※この画面を初めて開くときは、activeXが自動的にダウンロードされますが、回線速度にによっては 暫く時間がかかります。ダウンロードの際は、インターネットに接続する必要があります。

#### CCS-W72Z





本機能につきましては、Internet Explore 9/10/11 32bit版のみで使用できます。

#### ●アプリによる制御

パン・チルト機能の有効/無効を設定します。

#### ●ステップ

パン・チルト操作時のカメラの移動距離を設定します。小/中/大から選択します。

#### ●水平ボタン

クリックするとカメラが左右(パン)に動きます。

#### ●垂直ボタン

クリックするとカメラが上下(チルト)に動きます。

#### ●パトロール

最大5か所のパトロールポイントを設定します。パトロールポイントを設定するには、1ヶ所ずつパン・チルトコントロールボタンを押して位置(座標)を決め、[セット]ボタンを押して保存します。それぞれ設定が終わったら、[Patrol]ボタンを押すことによって、パトロールポイントを巡回させることができます。座標をクリックするとカメラをその地点へ向けることができます。

#### ●停止時間

1つのパトロールポイントにとどまる時間(秒数)を設定します。

#### ●速度

パトロール中のカメラの移動速度を、速い/中/遅いから選択します。

#### Patrol

クリックするとカメラがパトロールを開始します。

#### Stop

クリックするとカメラがパトロールを停止します。

#### ●パン・チルトコントロール

レンズの方向を動かします。4方向のボタンのいずれかを押して、レンズの方向を変更します。中央のホームボタンを押すと、レンズが真正面の位置に戻ります。

#### 3.4.2 映像設定 カメラ映像の設定を行います。



#### ●カメラID 本製品のカメラIDです。

#### ●パスワード

アプリケーションからカメラに接続する為のパスワードです。 ご購入直後や工場出荷時に初期化した時の初期パスワードは、「ipcam」です。



初期パスワードのままのカメラにアプリケーションから接続すると パスワードを変更するようにダイアログが表示されますので、指示 に従ってパスワードを変更してください。 パスワードの変更は、カメラと同じネットワーク内からのみ可能です。

#### ●回線速度

カメラが使用するインターネット回線速度の設定を行います。回線速度が速いほど映像品質が向上 します。お使いのインターネット回線速度を下回るものに設定してください。

●解像度、フレームレートを自動で設定する/解像度、フレームレートを次の通り設定する解像度とフレームレートを自動で設定を行う/手動で行うを選択します。 手動で設定を行う場合は以降の項目を設定します。

#### ●解像度

映像の解像度を選択します。低い回線速度で高い解像度を選択すると映像品質が下がるときがありますので、ご注意ください。

#### ●フレームレート

動画 1 秒あたりのフレーム数を設定します。1 fps~30fpsの中から選択します。数値が大きいほど滑らかな動きになります。低い回線速度で高いフレームレートを選択すると映像品質が下がるときがありますので、ご注意ください。

#### ●優先順位

「動き優先」「画質優先」「標準画質」「最高画質」の中から選択します。回線速度が設定した速度に満たないとき、何を優先するかを設定します。

#### ●明るさ

映像の明るさを設定します。数値が低いほど映像は暗くなります。

#### ●鮮明さ

映像の鮮明さを設定します。数値が高いほど映像はシャープになります。

#### ●暗い場所での感度

「最高感度」「高」「標準」から選択します。暗い場所での感度が高いと明かりの少ない環境でもはっきりとした映像が見られますが、動きは不鮮明になります。非常に暗い環境では「最高感度」を選択してください。初期設定は「高」です。

#### ●カラー

「カラー」「モノクロ」から選択します。

#### ●上下反転

「正常」「上下反転」から選択します。カメラを逆さに設置したときは「上下反転」を選択します。

#### ●屋外映像/屋内映像/日差しの強い屋内

カメラの設置場所を選択します。強い日差しが入る屋内にカメラを設置すると、映像が白くぼやけることがあります。その場合は「日差しの強い屋内」を選択してください。

#### ●照明周波数60Hz/照明周波数50Hz

お住まいの地域の照明周波数を選択します。

#### ●音声有効/音声無効

本製品のマイクを有効にする/無効にするを選択します。

#### ●映像に日時を表示する/表示しない

映像画面に日時を表示する/表示しないを選択します。

#### ●[設定]

#### 3.4.3 モバイル設定

スマートフォンやタブレットから映像を見るときの設定を行います。



#### ●モバイル回線速度

32Kbps~2Mbpsから選択します。回線速度を上げすぎると接続しにくくなりますので、初期設定の256Kbpsでの使用をお勧めします。

●解像度、フレームレートを自動で設定する/解像度、フレームレートを次の通り設定する。 解像度とフレームレートを自動で設定を行う/手動で行うを選択します。 手動で設定を行う場合は以降の項目を設定します。

#### ●解像度

映像の解像度を選択します。低い回線速度で高い解像度を選択すると映像品質が下がるときがありますので、ご注意ください。

#### ●フレームレート

動画 1 秒あたりのフレーム数を設定します。1 fps~30fpsの中から選択します。数値が大きいほど滑らかな動きになります。低い回線速度で高いフレームレートを選択すると映像品質が下がるときがありますので、ご注意ください。

#### 3.4.4 夜間コントロール

夜間モードにする時間帯を設定できます。夜間はLEDライトで赤外線を照射し、暗い場所でも映像を 鮮明に表示します。夜間モードはモノクロ表示となります。



●自動夜間モードコントロール/予定時間夜間コントロール/マニュアル夜間モードコントロール 夜間モードに切り替える方法を選択します。

自動夜間モードコントロール・・・本製品の光センサが働き、暗くなると自動的に夜間 モードになります。

予定時間夜間コントロール・・・夜間モードになる時間を設定します。 マニュアル夜間モードコントロール・・・手動で夜間モードに設定します。

#### ●予定時間

夜間モードの開始時間と終了時間を設定します。

#### モード

「昼間」「夜間」から選択します。

#### ●[設定]

# 3.5 アラームと録画

3.5.1 Emailアラーム Emailアラームの設定をします。

##7-	一発!		
<b>)</b> 設定情報	Emailアラーム設定		
	動作感度		3 🔻
<b>)</b> ネットワーク	トリガー間隔		10 秒(1~43200)
<b>)</b> 映像	送信先アドレス#1		
> アラームと録画	送信先アドレス#2		
〉Emailアラーム	送信先アドレス#3		
> スピーカーアラーム		設定	高度な設定
<b>〉</b> NASストレージ			
> クラウドストレージ			
> SDカード録画			
)管理			
言語: 日本語			

#### ●動作感度

動体検知の感度を1(高)~10(低)の中から選択します。

「1(高)」・・・映像全体の1%を超えると作動します。

「10(低)」・・・映像全体の10%を超えると作動します。

#### ●トリガー間隔

Eメール通知を送信する間隔です。動体検知をし続けたときに一度通知した後、次の通知を何秒後に送るかを設定します。

#### ●送信先アドレス

登録した3件までのアドレスにJPEG画像を添付したEメールを送信します。

#### ●[高度な設定]

Eメール送信に使用するSMTPサーバの設定を行います。



- ●デフォルトのSMTPサーバを使う/次のSMTPサーバの設定を使う
- SMTPサーバの設定をデフォルト/手動設定から選択します。
- 「次のSMTPサーバの設定を使う」を選択したときは、以下の項目を設定します。
- ○SMTPサーバー
- SMTPサーバー名を入力します。
- ○ポート
- ポート番号を入力します。
- ○SMTPユーザー名
- SMTPユーザー名を入力します。
- ○SMTPパスワード
- SMTPパスワードを入力します。
- ○[SMTPテスト]
- SMTPサーバーに接続できるかテストを行います。

#### ●[設定]

入力した内容で設定を保存します。



暗号化が必要なSMTPサーバには対応していません。

#### 3.5.2 スピーカーアラーム スピーカーアラームの設定をします。



- ●アラーム繰り返し回数 1~10回の中から設定します
- ●デフォルトのアラームを使用する/録音したアラーム音を使用する スピーカーアラーム音を選択します。

#### ●[録音開始]

アラーム音を録音します[録音開始]ボタンをクリックしたあと、カメラのマイクに録音したい音を聴かせます。

録音を終了するには、[録音終了]ボタンをクリックしてください。

- ●[アラームテスト] アラーム音を確認します。
- ●[設定]

3.5.3 NASストレージ NASストレージの設定を行います。



- ●常時録画/シーン録画/録画不可
- 常時録画・・・常に録画を行います。

シーン録画・・・「カメラー発!センサー」アプリで使用する「シーン機能」で録画を行います。 録画不可・・・録画機能が無効になります。

●録画内容を保存する期間

指定した日数より前の映像は、随時削除されます。

●空き容量が次の値以下のとき

NASに残しておきたい空き容量を指定します。空きが指定した容量より少なくなったときの動作を「循環録画(古い録画から順に削除します)」「録画停止」から選択します。

- ●使用するNASの IPアドレス 使用するNASのIPアドレスを設定します。
- 使用するNASのIPアトレスを設定しま
- ●共有フォルダ名

使用するNASの録画先フォルダ名を指定します。

- ●NASアクセスアカウント/パスワード
- 録画先のフォルダにアクセスするためのアカウントとパスワードを入力します。
- ●[NAS検索]

同じネットワーク内のNASを検索します。

- ※ご使用のネットワーク環境やNASの設定によって表示されないときがあります。
- ●[設定]

- ※録画ファイル名は、6桁の数字(時間・分・秒を表しています)となります。
- ※ファイルは5分毎に分割して作成されます。

#### 3.5.4 クラウドストレージ

クラウドストレージへの録画方法を設定します。

本製品はストレージ先としてDropboxを使用します。ご利用にあたってはDropboxのアカウントが必要になりますので、別途ご用意ください。

#### 【ログイン前】



#### ●ログイン

Dropboxにログインしてクラウドストレージが使用できる状態にします。

[ログイン]ボタンを押すと、Dropboxの認証画面が表示されますので、指示に従ってDropboxにログインしてください。







[ログイン] ボタンを押します。

[許可]を押します。

ページを閉じます。



Dropboxの認証画面はポップアップで表示されます。Webブラウザによってポップアップが禁止されているときは、許可をしてから再度ログイン操作を行ってください。

#### 【ログイン後】

#\\\	一発!
<b>*</b>	クラウドストレージ設定
)設定情報	Dropbox: TEST BOX
<b>)</b> ネットワーク	空容量:2303.79 MB.
)映像	ログアウト
> アラームと録画	○常時録画 ○シーン録画 ●録画不可
<b>♪</b> アフームと採囲	● 録画内容を保存する期間 7 日 (循環録画)
> Emailアラーム	● 75字 交易が 7570 値 N T C N C を 2000 N T C (長小 2000 N T C )
<b>〉</b> スピーカーアラーム	②空ぎ容量が次の値以下のとき 200 MB (最少200MB) □ 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
NASストレージ クラウドストレージ SDカード録画	設定
》管理	
言語:日本語	

#### ●ログアウト

Dropboxからログアウトします。

#### ●常時録画/シーン録画/録画不可

常時録画…常に録画を行います。

シーン録画…「カメラー発!センサー」アプリで使用する「シーン機能」で録画を行います。 録画不可…録画機能が無効になります。

#### ●録画内容を保存する期間

指定した日数より前の映像は随時削除されます。

#### ●空き容量が次の値以下のとき

クラウドストレージに残しておきたい空き容量を指定します。空きが指定した容量より少なくなったときの動作を「循環録画(古い録画から順に削除します)」「録画停止」から選択します。

#### ●[設定]

入力した内容で設定を保存します。



NASとクラウドを同時に使用することはできません。どちらか一方を「常時録画」もしくは「シーン録画」にすると、他方は「録画不可」に切り替わります。

#### 3.5.5 SDカード録画

本製品に挿入したmicroSDカードへの録画方法を設定します。



#### ●常時録画/待機

常時録画・・・常に録画を行います。

待機・・・「カメラー発!センサー」アプリの「シーン機能」などで設定された条件に基づいて録画します。

#### ●空き容量がないとき

空き容量がなくなったときの処理を「循環録画(古い録画から順に削除します)」「録画停止」から選択します。

#### ●SDカードの状態

microSDカードが挿入されているのか確認できます。

#### ■SDカード録画

microSDカードの録画状態が確認できます。

#### ●[SDカード内ファイル]

microSDカードの空き容量と録画したファイルが表示されます。ファイルをダウンロード、または削除することができます。

## ●[SDカードのフォーマット]

microSDカードのフォーマットをします。

#### ●[設定]

## 3.6 管理

#### 3.6.1 管理者

Web設定のログインに必要な「ユーザー名」「パスワード」を設定します。 初期設定は、ユーザー名「admin」、パスワード「password」です。



#### ●WEBアクセスポート

ブラウザから本製品にアクセスするときのポートを設定します。

#### ●ユーザー名

ブラウザから本製品にアクセスするときのユーザー名を設定します。

#### ●パスワード

ブラウザから本製品にアクセスするときのパスワードを設定します。

#### ●パスワード確認

上記パスワードを再入力します。

#### ●[設定]

#### 3.6.2 LED制御

カメラ前面のLEDの表示を設定します。



#### ●ノーマル表示

本体のLED表示を有効にします。

#### ●常時オフ

本体のLED表示を無効にします。

●ネットワーク接続後にLED表示をオフする インターネットに接続した後、LEDの表示を無効にします。

#### ●[設定]

#### 3.6.3 日時設定

本製品はNTPサーバーと同期し、インターネットに接続した時に日時を修正します。



#### ●NTPサーバー

NTPサーバーのホスト名またはIPアドレスを設定します。

#### ●タイムゾーン

使用する国を選択します。

#### ●サマータイム

サマータイム設定可能な地域を選ぶと設定可能となります。サマータイムを有効にするときは「有効」 を選択し、開始時間と終了時間を設定してください。

#### ●現在の日時

カメラの日時を確認できます。

#### ●システム動作時間

カメラの電源をONにしてからの経過時間です。

#### ●[設定]

3.6.4 アップデート 本製品のファームウェアを更新します。

#¥5-	一発!	
<b>1</b> =0.0000		ファームウェアアップデート
<b>)</b> 設定情報	● FTPサーバーからのアップデート	○ ファイルからのアップデート
<b>)</b> ネットワーク	FTPサーバー	
<b>)</b> 映像	ユーザー名	
> アラームと録画	パスワード	
》管理	ファームウェアファイル名	
〉管理者	ファームウェアの場所	参照
<b>)</b> LED制御		アップデート
▶日時設定		
アップデート		
)再起動		
言語:日本語 💙		

●FTPサーバーからのアップデート/ファイルからのアップデート FTPサーバーからのアップデート・・・FTPサーバーからアップデートファイルを使用します。 ファイルからのアップデート・・・パソコンにあるアップデートファイルを使用します。

最新のアップデートファイルは以下URLを確認してください。 http://www.planex.co.jp/support/download/driver\_camera.shtml

- ●FTPサーバー FTPサーバーのホスト名またはIPアドレスを設定します。
- ●ユーザー名 FTPサーバーのユーザー名を設定します。
- ●パスワード FTPサーバーのパスワードを設定します。
- ●ファームウェアファイル名 FTPサーバーにあるアップデートファイル名を設定します。
- ●ファームウェアの場所 [参照]をクリックして、事前にダウンロードしたアップデートファイルを指定します。
- ●[アップデート] アップデートを開始します。



アップデート中は、本製品の電源を切らないでください。

#### 3.6.5 再起動

本製品を再起動します。再起動の間は、映像を表示している全てのユーザーの映像が一旦切断されます。



# 4. 困ったときは

#### 4.1 トラブルシューティング

本製品が正常に動作しないときは、販売店または弊社テクニカルサポートに連絡する前に、本章に記載されているトラブルシューティングをご確認ください。

また、本紙に記載されていない困ったときの情報は、

弊社FAQサイト(http://faq.planex.co.jp/)を参照してください。

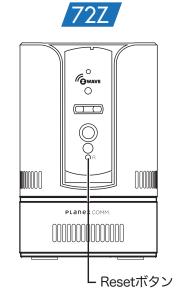
症状	可能な解決策
電源が入らない	ACアダプタが正しく接続されているか確認してください。
	同梱品以外のACアダプタを使用していないか確認してください。
	延長コードやタップを使用しないで接続してください。
	他のコンセント差込口に変えてみてください。
本製品が検出されない	本製品の電源が入っているか確認してください。
(Web設定にアクセスできない)	本製品が完全に起動するまで約2分かかります。約2分お待ちいた
	だいてから、再度検出の操作を行ってください。
	LANケーブルが本製品と無線LANルーターにしっかり差し込んで
	あるか確認してください。
	設定に使用するパソコンが無線LANルーターに接続できるか確認
	してください。
	本製品とパソコンが同じネットワークに接続されているか確認して
	ください。
	セキュリティソフトをご利用中の場合は、一時的に停止していただ
	き、再度お試しください。本製品の設定が終了しましたら、セキュリ
	ティソフトの設定を元に戻してください。一時停止にする方法は、
	セキュリティソフトの取扱説明書などをご確認ください。
カメラ画像が表示されない	LANケーブルが本製品と無線LANルーターにしっかり差し込んで
	あるか確認してください。
	他のパソコンで試してみてください。
	本製品の電源を入れ直してみてください。
	「発行元が確認できないため、このソフトウェアはブロックされまし
	た。」とエラー画面が表示されたときは、インターネットができる環
	境で再度操作を行なってください。
カメラ映像の更新がとても遅い	フレームレートを早くしてみてください。
	解像度を低く設定してみてください。
	ネットワークの帯域が十分ではない可能性があります。接続する
	ネットワーク環境を変えてみてください。
WiFi検索でSSID(接続名)が表示され	ルータのSSID(接続名)が表示されないときは、「WiFiセキュリティ
ない	設定画面」に戻り、画面上の[WiFi検索]をクリックして、再度検索
	を実行してください。

症状	可能な解決策
無線LANで接続できない	本製品の電源を入れ直してみてください。
	本製品と無線LANルーターとの間に距離がある、または障害物がある
	ときは、障害物が無い所で無線LANルーターに近づいて再度接続して
	ください。
	電子レンジの電磁波によって、無線通信が妨害される恐れがあります。
	無線通信は電子レンジから離れて接続してください。
	WPSボタンで操作したときは、再度WPS接続を行うか、手動にて接続
	してください。
	手動で無線LAN接続したときは、SSID(接続名)や暗号化キーが正し
	く設定されているか確認してください。
	暗号化設定が「WEP」のときは、「WEP暗号化」と「WEPキー」が正しい
	か確認してください。
	暗号化設定が「WPA-PSK」のときは、「WPA暗号化」と
	「WPA-PSKキー」が正しいか確認してください。
	上記を設定してもうまくいかないときは、本製品を初期化してください。
	初期化の方法は、「4.2 初期化の方法」を参照してください。
本製品が反応しない	LANケーブルが切断されていないか確認ください。
	本製品を再起動してください。
外出先からアクセスできない	ご使用の無線LANルーターにUPnP機能がある場合は、有効にして
	ご確認ください。本製品は、接続が出来なかった時に、UPnPを使って
	の接続を試行する機能があります。
	ご使用の無線LANルーターのWEBポート「80」とRTSPポート「554」
	を開放する設定を試してみてください。設定方法はお使いの機器の取扱
	説明書を参照してください。
	上記を設定してもうまくいかないときは、本製品を初期化してください。
	初期化の方法は、「4.2 初期化の方法」を参照してください。
本製品で撮影した映像をメールで送信	映像をメールで送信するように設定したときは、スパムメール対策で
できない。	ブロックされていないか確認してください。
録画した映像に、音声が入っていない	「3.4.2 映像設定」と、「3.4.3 モバイル設定」の両方で、音声有効に
	なっているか確認してください。
カメラからの音声が聞こえない	「3.4.2 映像設定」と、「3.4.3 モバイル設定」の両方で、音声有効に
音量調節ができない	なっているか確認してください。
パスワードを忘れた	本製品を初期化してください。初期化の方法は「4.2 初期化の方法」を
	参照してください。

#### 4.2 初期化の方法

次のようなときは、本製品を工場出荷時状態に戻していただき、再度設定をお試しください。

- ・接続方法、パソコン側の設定を見直しても、設定画面にログインできないとき
- ・本製品の IP アドレスを変更し、変更後の IP アドレスを忘れてしまったとき
- ・お客様が設定された内容を元に戻したいとき
  - 1. 本製品の電源がオンになっていることを確認します。
  - 2. 本製品のReset ボタンをペン先などで4秒以上押し続けてから離します。



3. しばらくそのままお待ちいただき、本製品が再起動したら初期化の完了です。 工場出荷時のログインアカウントは、ユーザー名「admin」パスワード「password」となります。 映像表示のパスワードは「ipcam」に変更されます。

- ●プラネックスコミュニケーションズ、PLANEX COMMUNICATIONSは、プラネックスコミュニケーションズ株式会社の登録商標です
- MicrosoftおよびWindowsは米国Microsoft Corporationの、米国およびその他の国における登録商標または商標です。
   iPhone はApple Inc. の商標です。iPhone 商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。
   Android Coogle Inc.の商標または登録商標です。

- ●Z-Wave(R)は、米国および他の国で、Sigma Designsと子会社の登録商標です。
- ●Dropboxは、米国Dropbox, inc.の商標または登録商標です。
- ●その他、記載されている会社名、商品名は各社の商標または登録商標です。